

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年 5月26日（日） 19時30分～21時35分	
開催場所	加茂文化センター	
担当議員	班代表者	酒井 弘一
	司会者	尾崎 輝雄
	報告者	兎本 尚之
	記録者	谷川 光男
	班員 (上記以外)	長岡 一夫・高味 孝之
一般参加者数	9人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q：9月・12月定例会に関して、議員提案の内容は何か。 A：議会運営に関わる条例等の提案が大半であった。</p>	
	<p>Q：政務調査費の条例改正は、議員提案でよいのか。 A：議員発議によるもので、法の改正により、名称の変更及び請願・陳情に係る経費を対象とするものだ。</p>	
	<p>Q：修学旅行等補助金が、25年度は1/3削減・26年度から廃止となる。削減分をICT教育に活用するとのことだが、廃止してまでしなくともよい。学校の年間徴収額も高い。保護者が何を求めているか聞いてほしい。 A：各議員が、それぞれの考えを述べた。</p>	
	<p>Q：医療費の無料化を口実に、修学旅行補助を削減することはおかしい。電子黒板の導入も国の政策に準じて行うべきだ。学習方法に工夫をしてほしい。教師への説明、保護者の納得の上、実施されたいと考える。もう一度考えていただきたい。 A：ご意見として受け止める。</p>	
	<p>Q：議会だよりP2・P6の「議論白熱・熱い質疑」との見出しは、内容が伴っていないと思う。スペースを多く使って記載すべきだ。P5の採決結果に修学旅行の件は載っていないのか。見出しだけが踊っている。 A：採決結果では、予算に対する修正動議として掲載している。実際に白熱した議論はあったが、審議・審査された内容を多く掲載すべきとの考えで記事スペースを割り付けたものである。もう少し多く記載すべきだったとの考えもあるが、全28ページで編集を行うのでご理解いただきたい。</p>	

主な質疑
・意見等

Q：修学旅行費は適正な単価設定がなされているのか。下見等でコストが増えているのでは。旅行代理店の決定は誰が行うのか。

A：各学校ごとに決定されると思う。この意見は、教育委員会に届ける。

Q：修学旅行費補助金を続けてほしい。泉川中学1年生では、給食費3,800円、旅行積立2,800円、その他2,000円で毎月8,600円が必要だ。小学校では、給食費が3,500円、教材費2,000円程度、修学旅行費を加えられるとさらに増加する。小中学生それぞれ1人の家庭では、毎月15,000円は必要となる。これ以上増えれば家計を圧迫する。また、学年が進級することで教育費が増加するため、子育て支援として補助を継続してほしい。

A：市で生活保護受給者は1,000人に7人で、府の平均は14人だ。しかしながら、生活保護水準以下の世帯も実際には多く、セフティネットで救えていない事実もあると思われる。

Q：一般質問でも、災害時備蓄食糧のアレルギー対応について出されたが、自分の子もアレルギーがある。市の備蓄食糧にはアレルギー対応の物は無いと聞き行政に確認したが、既存の物で対応願いたいとのことであった。アレルギー対応の備蓄を願いたいと思っている。

A：参考にさせていただく。

Q：ホームページ議会報告会の実施報告書の内容について、以前に指摘していたことが、その後の実施報告書で詳しく掲載されていた。また、スクールバスの運賃等について代表質問でも取り上げていただき、遠距離通学の補助金の実現したことに対し、謝意を申し上げる。

コミュニティバスに関しての教育部長の答弁が1年間で変わっている。行政が言っていたことが逆になった場合、前回の答弁取消しはできないのか。

A：市民の意見が吸い上げられたと判断して良いのではないか。

答弁の取り消しに関しては、議事録から削除できない。

Q：①修学旅行に必要な経費はいくらか。保護者の負担割合はどのようになるのか。積立ができない家庭や行けない家庭の対応は。

②加茂地域の予算額が減ってきているように思う。公共事業の加茂地域への予算配分はどれくらいか。

A：①修学旅行経費については、調べて報告する。

中学校修学旅行経費は4万円台や5万円のところがある。経費を抑えるべく学校ごとに入札で決定されている。

②公共事業予算については、後日報告する。

参加者の意見：削減する550万円程度の予算を計上できないのか。住民票のコンビニ交付に多額の経費を使うなら、子育て支援No.1を目指す市長として削減しないようお願いしたい。

Q：議会だよりを28ページに固定する必要はない。ホームページでも

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>掲載されているが、パソコンを持っていない人には、広報紙が大事な ので、ページ数は柔軟に対応してほしい。</p> <p>A：ページ数は4の倍数となる。参考意見とお聞きし、広報委員会で議 論する。</p> <p>参加者の意見：5回目の報告会となるが、事前に質問を提出する等、質 問・答弁の工夫を願いたい。</p> <p>Q：①議会のインターネットライブ中継に年間224万円支出している が、アクセス件数は何件か。 ②庁舎1階のテレビモニターが、映っていない場合がある。必要な のか。 ③事業仕分けへの議会の関与はどうか。</p> <p>A：①アクセス数については、後日伝える。 ②モニターは議会中継を映すことになっている。活用されるよう努 力する。 ③本年度は事業仕分けが再開されると聞いているが、事業仕分けに 議会の意思が反映されることは無い。対象事業の設定については、 広く市民の意見を聴くべきと考える。</p> <p>参加者の意見：事業仕分けの対象事業には、市民の意見を取り上げてほ しい。委員数も市民の割合を半数にする改革も必要では。</p> <p>Q：12月定例会でのやましろ保育園通園バス継続の請願で、請願項目 ①②は7人の賛成者があった。加茂地域では保育園が統合されたが、 各家庭で送迎しているので、不思議に感じる。</p> <p>A：合併協定により継続されてきた事業であり、今回見直しの対象とさ れたものである。</p> <p>Q：サンタモニカ市との交流事業においては、保護者負担もあるが参加 者12人のために税金を使っていることは問題だ。また、小学生運動 交歓記録会も奈良市の競技場を借り上げてまで必要なのか。体育の教 科書等ほとんど使用していない教材もある。無駄ではないか。</p> <p>A：教育委員会に伝える。</p> <p>Q：議会だよりの内容は、議員と事務局しか理解できるに過ぎない。紙 面の検討を願いたい。</p> <p>A：参考にさせていただく。</p>
----------------------	--

質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容	サンタモニカ市と交流事業・小学生陸上運動交歓記録会の見直し。 災害時備蓄食糧のアレルギー対応。
そ の 他 特 記 事 項	議会だよりの編集。 庁舎1階のテレビモニターの活用。 インターネットライブ中継等アクセス数。 修学旅行の経費。 公共事業費の加茂地域施への予算配分。

上記のとおり、報告します。

平成25年 6月14日

木津川市議会議長 西 岡 努 様

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）

第5班 代表者 酒 井 弘 一 ㊟